

保育所保育指針の概要(現行) ①

- 保育所における保育のガイドラインとして保育所保育指針を策定
- 保育の目標、保育の方法、保育の環境、保育の内容構成の基本方針についての基本的事項を提示
- 子どもの発達段階に応じて、年齢ごとに保育のねらいや内容を提示
- 健康・安全に関する留意事項や保育所における子育て支援についても提示

総則

- 乳幼児の最善の利益を考慮
- 家庭養育の補完を行い、健康・安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、健全な心身の発達を図る
- 養護と教育が一体となって豊かな人間性を持った子どもを育成(保育所保育の特性)

保育の目標

- 生命の保持及び情緒の安定を図る
- 基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培う
- 自主、協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う
- 自然などについての興味・関心を育て、豊かな心情、思考力の基礎を培う
- 生活の中で言葉への興味・関心を育て、豊かな言葉を養う
- 豊かな感性を育て、創造性の芽生えを培う